

はな
話す

こえの おおきさ

なまえ

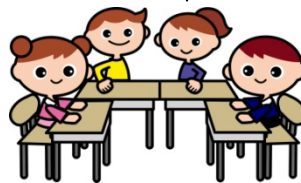
こたえ

★どんな ときに どんな おおきさの こえが よいか かんがえましょう。
うたと したを —— で むすびましょう。

きょうしつで
はなして
います。



グループで
はなして
います。



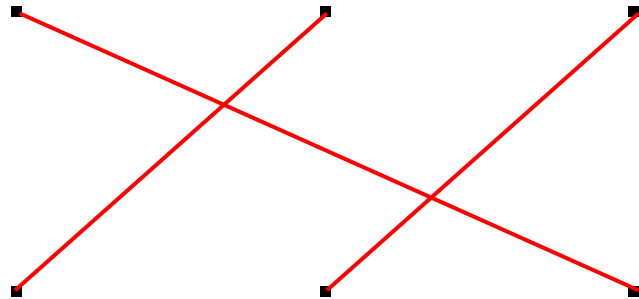
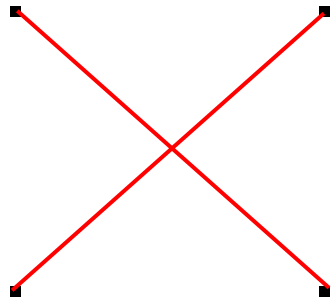
うたを
いって
います。
ひまわり
の
まわりに
まわって
います。



せんせいの
おはなし
を
きかなくて
います。



おはなし
を
きかなくて
います。



0



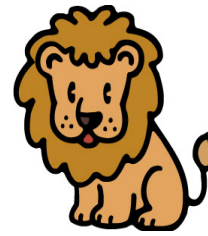
1



2



3



4

「1」の おおきね

●とおくの ひと にも
きこえる こと



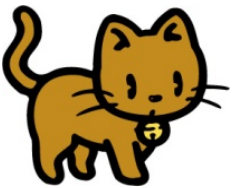
4

●きょうしつの みんなに
はつきり きこえる こと



3

●グループの ひとに
きこえる こと



2

●となりの ひとに
きこえる こと



1

●こえを ださない
(はなしを きく とき)

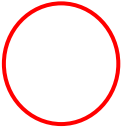


0

★じゅぎょうちゅう 四にんが はっぴょうを しています。四にんは どんな はなしかたを しているでしょうか。じょうずな はなしかたを している ひとを ふたり みつけて みぎうえの □の なかに ○を かきましよう。

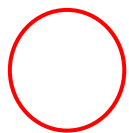
きのうねー、
えみちゃんと
あそんだんだ
けどー。
えみちゃん
とちゅうで
かえっちゃっ
たんだよねー。
だからー！

じゅぎょう
ちゅうは
です。ますを
つかって
はっぴょう
しないよね。



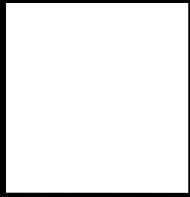
ほいほ、うさぎの
にちやんび
おんせんに
いきま。か
かきく みんなで
いっしょに
たのしみ。

くちや
おおきく
あけな
はなま
ゆいん
な。



じょうび
こうえんで
サッカーを
しました。
ぼくの チームが
かちました。
つぎに、
おにっこを
しました。
ぼくは おにこ
なって みんなを
つかまえました。
さうじ...

つきに
さいごに
という
ことばを
つかって
いるので
じゅんが
よく
わかるな。



うさぎの
にちやんび
おんせんに
いきま。

あいてを
みて
はなすと
いいしょも
いいね。

せすじを
のぼすと
こえも
おおきく
でるんだって。



うさぎの
にちやんび
おんせんに
いきま...

じょうずな はなしかた

①くちを おおきく あけて あいてに

はつきり きこえる こえで はなす。

②せすじを のばして

あいてを みて はなす。



③はっぴよう する ときは ていねいな

ことばづかいで はなす。

◆です・ます・でした・ました

④じゅんじよを かんがえて はなす。

◆はじめに・しゅうに・ついに



努力の大切さ伝える

切木中

唐津市肥前

唐津市肥前町の切木中の生徒たちが26日、バレーボール元日本代表の佐伯美香さんと交流した。講話と実技指導を通じ、スポーツの楽しさや夢に向かって努力する大切さを学んだ。

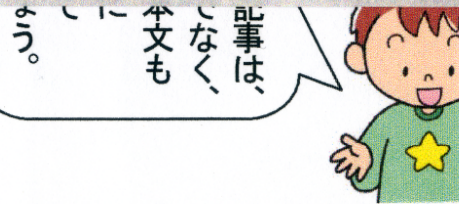


実技指導で、生徒たちのパス回しの様子を見守る佐伯美香さん(右奥)＝唐津市肥前町の切木中

佐伯さんは6人制バレーやビーチバレーで3度、五輪に出場。いまは地元・愛媛の大学で後進を指導している。身長172センチとバレー選手としては大柄でなく、速攻を武器に日本代表になった経歴を踏まえ、「これだけは誰にも負けないという武器を身につけて」と語りかけた。

猛練習に耐えかね、「何度もやめようと思った」という実業団時代のエピソードも紹介。「選手の活躍を支えるマネージャーやスタッフの苦労を見て踏みとどまった」と当時の振り返り、家族や仲間の大切さを伝えた。

実技指導では「相手を思い



「記事は、平文もよく、

やって柔らかいパスを返して」などとアドバイス。生徒たちは一つのボールを大切にしながら、チームプレーの奥深さや面白さを体感した。(谷口大輔)

平成 23 年 9 月 30 日

佐賀 新聞

②選んだ記事について、スピーチの内ようを整理しましょう。そして、左のスピーチメモをもとに、スピーチの練習をしましょう。

おわり	中	はじめ
★思ったこと	★みんなに伝えたいこと (内よう)	★記事の説明
一流の選手は、プレーだけでなく、精神面でもすばらしい。自分も周りの人のことを思いやり、努力したい。	佐伯さんが、きつい練習もがんばって続けられたのは、自分を支える人たちがいたからということ。	バレーボール元日本代表の佐伯美香さんが、唐津市の切木中学校で講話と実技演習をした。

上のスピーチメモをもとに、スピーチ原こうを書いてからスピーチの練習をしてもよいですよ。



◆これから自分がどうしようと思っているかということなども、「おわり」に入れるとよいです。

こたえと説明

こんな国語の知識や技能が必要だ！

報告するために文章の必要な中身を正しく読み取る力【読む】

決まったことを放送するために、書く材料を集める力【書く】

書く(伝える)順序を考えて文を構成する力【書く】
[活動名→期日→内容→お願い]という順序

読み取ったことをまとめたり、分けたりして報告する文章を書く力【書く】

学校放送に合う言葉づかいで話す力【話す・聞く】

和語、漢語などの区別について知っている【言語】

話し言葉と書き言葉との違いに気付くことができる【言語】

いろんな力が
必要だね。



相手や目的によって、
上の力を上手に使う必要があるぞ！

代表委員会で決まったことを伝えることが目的だから
→メモの内容を確実に押さえる。

伝える相手が全校の子どもたちだから
→低学年の子には漢語の「期日」「決定」「報告」などは
難しいので言い換える。

学校放送で話すための原稿だから
→学校放送の言い回し、報告の仕方を取り入れて話す

全校児童に向けた放送だから
→敬体(です。ます。)で、丁寧な言葉づかいをする。

【こたえの例】

全校のみなさんに、代表委員会で決まったことをお知らせをします。

来月行われる歌声集会は七月三日水曜日の三〜四時間目に行います。

場所は体育館で、それぞれの学級から歌や楽器の演奏の発表を行ってもらいます。

発表の時間は五分間です。

また、全校のみんなで歌う歌はピリープになりました。

どちらもこれから練習してほしいと思います。

学級の発表の曲が決まったら、六月三〇日までに中山先生に知らせるようにしてください。

最後にお願いをします。発表の順番を決めるくじ引きを明日の昼休みに行います。

学級から一人、図書室に来るようにしてください。

これで、歌声集会についてのお知らせが終わります。

答えの文は例です。答え
の視点で確かめながら自
分が書いた文を読んでみ
ましようね。



こたえの視点

- ① 「決定したことメモ」の内容を落とさずに書いているか。
- ② 話し言葉(ます。ました。など)を使っているか。
- ③ 放送で使う言葉(最初と最後の文など)を使っているか。
- ④ 難しい言葉を低学年にも分かるような言葉に変えているか。

活用

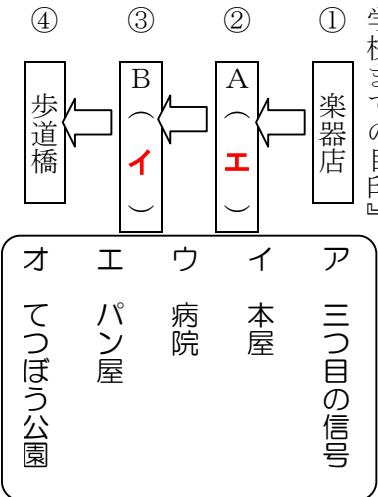
道案内をしよう
(図や絵から情報を得て、表現する)

名前

こたえと解説

【1の答え】

『学校までの目印』



【2の答え方の例】

吉田さんの家を出てすぐ右に進んでください。まず、楽器店のある交差点で左に曲がりま
す。
まっすぐ進んでいくと、次の交差点の先にパン
屋があります。
パン屋のわきにななめの細い道があります。そ
の細い道を進んでいくと本屋に出ます。
その本屋の前には歩道橋が見えます。
最後に歩道橋を渡ると学校に着きます。
(この答えは例です。次に示す解説を参考にして自分
の道の教え方を復習してみましょう。)

○解説

道順などを説明するには次のようなことに気をつけましょう。

その1
左右、東西南北、上下など位置や方向を表す言葉を上手に使うこと

その2
大事なことを落とさないようにすること
・進むのか、曲がるのか
・何を基準に右なのか など

その3
順序を表す言葉を使うこと

- ・まず、はじめに、一番目に
- ・次に、それから、そして、二番目に
- ・最後に、おわりに

その4
目印などを示すこと

- ・店や分かりやすい建物など
- ・交差点や信号の数など



その5
相手に伝える気持ちをわすれないこと

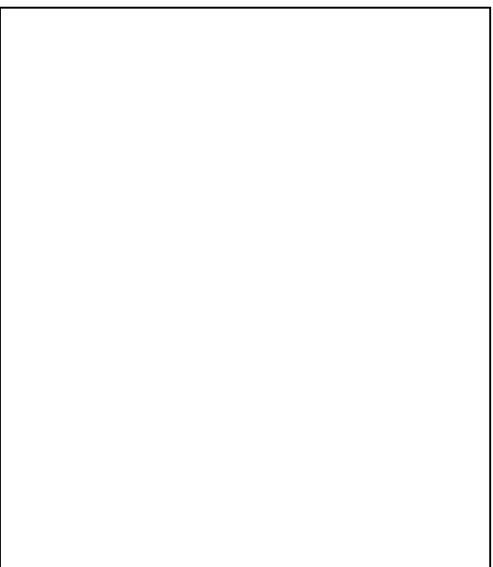
- ・ていねいな言い方 (...です。...ます。)
- ・相手に応じた言い方

【例】右折(うせつ)と 右に曲がる
直進(ちよくしん)と まっすぐ進む

【やってみよう】



◇先生や友だちに、学校から自分の家までの道を説明してみましよう。



うまく説明できましたか。説明するときは「書くこと」が「話すこと」がよいのですが、よく「話す」だけで説明する場合には、声の強弱や速さにも気を配りましょう。大事なところ(上の解説の内容)は、特に大きくゆっくり話すようにしたほうがいいでしょう。あと、順序もまちがえないようにね。